

## 農地バンク 農地中間管理事業

- ・市や改良区では、地域の農業を守り・育てるために「担い手」と「農地を貸したい農家」を「つなげる・まとめる」ための「支援」もおこなっています。
- ・農地バンクとは、農地を貸し借りする際に、農地所有者と農地を必要とする人をつなぐ制度で、その活動組織は農地中間管理機構とも呼ばれ、都道府県ごとに1つ設置されています。
- ・安房中央土地改良区も、知事指定の「千葉県農地中間管理機構（千葉県園芸協会）」から業務を受託して、県・市と連携しながら、農地の貸し借りの相談、貸付希望等の受付をおこなっていますので、市と同様お気軽にご相談ください。



### 農地の貸し借りは機構におまかせください！

#### 農地を貸したい方(出し手)



- 高齢で農作業ができなくなり、後継者もない
- 相続した農地を誰かに貸したい
- 今後は、施設野菜(水稲)に専念したいので田(畑)はやめたい

#### 農地を借りたい方(受け手)



- 経営規模を拡大したい
- 新規就農・参入したい
- 分散した農地を1か所にまとめ、効率的な農業をしたい

そんな時

### 千葉県農地中間管理機構にご相談ください

- 担い手がまとまりのある形で農地を利用できるよう配慮して貸付けます
- 必要に応じて、簡易な整備を行い農地の利用条件を改善します
- 公的機関なので、安心して貸し借りができます



#### 出し手のメリット

- 出し手の意向を確認し、適切な貸付先を選定します。
- 契約期間が満了すれば農地は出し手に戻ります。
- 毎年の賃料(金納の場合)は機構から決められた時期に必ずお支払いします。
- 要件を満たせば、機構集積協力金の交付を受けられます。
- 要件を満たせば、農地の固定資産税が軽減されます。

#### 受け手のメリット

- 長期間の借り入れができるため、営農計画を立てやすくなります。
- 分散した農地が集約できれば、効率的に耕作できます。
- 所有者が複数いても契約手続きや賃料の支払いは機構がまとめて行います。
- 機構から担い手が農地を借り受けることで利用できる関連事業があります。

令和7年度からは各地域で策定された地域計画の達成に向け、農地の権利移動は、**原則農地バンク経由**となりました。



地域計画に基づく農地の権利移動



借受け



貸付け

